

中国の記事から（畜産）

2006年12月27日号

目次

◎国家发展改革委員会「とうもろこし由来エタノール生産能力拡大は支持しない」

【市場報(人民日報主辦) 2006年12月21日】

◎デュポン、甘肅企業と高品質雑交とうもろこしの合弁会社設立へ

【市場報(人民日報主辦) 2006年12月20日】

◎浙江省杭州市の乳業3社、1月から宅配牛乳を値上げ

【市場報(人民日報主辦) 2006年12月22日】

◎11月の広東省家禽タマゴ輸出が大幅減、スーダンレッドの影響

【国際商報 2006年12月22日】

◎国家質検総局「粉ミルクの合格率は90%」

【国際商報 2006年12月27日】

◎国家发展改革委員会「とうもろこし由来エタノール生産能力拡大は支持しない」

【市場報(人民日報主辦) 2006年12月21日】

国家发展改革委員会は18日に、「とうもろこし加工事業の管理に関する緊急通知」を発表、一部地区でとうもろこし由来のエタノール生産能力拡大が続いていることについて「支持しない」とする考えを示した。農業構造の合理化、上昇を続ける穀物価格への対応、食糧の安全を視野に入れたものとみられている。同「通知」は、「中国は穀物以外の原料を中心にバイオマス由来エタノール産業を発展させていく方針を堅持する」と明確に指摘している。関係者は、「とうもろこし生産の急速な拡大は小麦、コメの生産にも影響を与え、穀物構造のバランスを崩す」と懸念している。

現在、全国5省27市でエタノール混合ガソリンが使用されており、石油2大手・ペトロチャイナ、シノペックは年間に計1020万トンのエタノール混合ガソリンを生産する能力を有している。

◎デュポン、甘肅企業と高品質雑交とうもろこしの合弁会社設立へ

【市場報(人民日報主辦) 2006年12月20日】

デュポンは、同社子会社のパイオニア・ハイブレット・インターナショナル社(Pioneer Hi-Bred International・Inc.)、Pioneer Overseas Corporation、敦煌種業股分有限公司(甘肅省)の3社が合弁会社・敦煌種業—先鋒海外有限公司を設立、中国の春季とうもろこし市場向けに高品質の雑交とうもろこし品種の開発、生産、販売を行っていくと発表した。出資比率はPioneer

r Overseas Corporationが51%、敦煌種業股分有限公司が49%。2007年に生産、2008年に販売を始めていく計画である。

◎浙江省杭州市の乳業3社、1月から宅配牛乳を値上げ

【市場報(人民日報主辦) 2006年12月22日】

浙江省の乳業大手3社、杭州新希望双峰乳業有限公司(新希望双峰公司)、杭州燕牌乳業有限公司(燕牌公司)、杭州美麗健乳品有限公司(美麗健公司)は、2007年1月1日から同省杭州市の宅配牛乳価格を1本(パック)あたり0.1~0.3元引き上げると発表した。販売店での小売価格は当面据え置きとする。乳牛飼育農家の利益保護を目的とするもので、農家からの牛乳買い上げ価格も1kgあたり0.05元引き上げ、来年1月から2.5~2.7元としていく。3社は7月にも買い上げ価格を0.1元(1kg)引き上げている。同市では飼料や電力、水道、ガス料金などが2005年より4割以上値上りし、乳牛1頭あたり5千円のコスト増となり、乳業各社の総合コストは30%以上増加している。

◎11月の広東省家禽タマゴ輸出が大幅減、スーダンレッドの影響

【国際商報 2006年12月22日】

広東省黄埔税関は、1~11月の全省家禽タマゴ輸出量は3万9千トン(5.8%増。前年同期比、以下同じ)、輸出額は2715万ドル(26.3%増)となったと発表した。しかし、11月単月の輸出量は28.1%減の2516トンと今年最大の下げ幅を記録、同月の対香港輸出量も43.0%減の1485トンにとどまっている。広東省の家禽タマゴ輸出業者は2005年に鳥インフルエンザで大きなダメージを受け今年から回復基調にあったが、11月に他省での使用が禁じられているスーダンレッドを使用した家鴨のタマゴが発見されたため、同省の輸出も大幅に減少することになった。

◎国家質検総局「粉ミルクの合格率は90%」

【国際商報 2006年12月27日】

国家質検総局(国家質量監督検閲検疫総局。製品品質を管理する)は先ごろ、広東省、黒龍江省など14省(直轄市)の粉ミルクメーカー47社の53製品(高齢者用)を対象に行った品質サンプリング検査の結果を発表、合格率は90.6%となったことを明らかにした。硝酸塩、大腸菌、など8つの検査項目は全て合格している。大手27社の製品は合格率100%であったのに対して、零細メーカーは63.7%の低い水準だった。ビタミンA、ビタミンD、カルシウムなどの含有量が基準をクリアしない問題が目立っている。広東華氏食品工業有限公司の「皇世」、黒龍江氷都乳業有限責任会社の「氷都」などが不合格となった。

本情報は、株式会社日本能率協会総合研究所により
翻訳された中国の新聞記事をもとに、同社の許可を得て
独立行政法人農畜産業振興機構が整理したものです。